

作家？ 写真家？ 建築家？

冬夏会主催講演会 建築を学ぶということ vol.4
令和元年七月二十四日(水) 十五時三十分〜十七時
東京工業大学 緑ヶ丘6号館 緑ヶ丘ホール

参加申込冬夏会委員の方は氏名・勤務先・卒業年を、在学生の方は氏名・学年・専攻を明記の上、メールにて冬夏会事務局までお申し込みください。 email: toukai@arch.titech.ac.jp

2019年 日本建築学会文化賞 受賞 稲葉 なおと

紀行作家・級建築士
2019年、永年にわたる「艦ジャーナリズム」での執筆活動を通じた建築文化の発展と啓発に関する貢献を讃え、「日本建築学会文化賞」が贈られた。
短編旅行記集「まだ見ぬホテル」で作家デビュー。

長編旅行記「遠い宮殿」でJTB紀行文学大賞奨励賞受賞
その後、世界の名建築宿に500軒以上泊まり歩いた体験をもとに写真集、長編小説、児童文学を次々と発表し、テレビ・ラジオにも活動領域を広げる。
長編ノンフィクション「匠たちの名旅館」、小説「0マイル」、児童文学「ドクター・サンタの住宅研究所」「サラの翼」など著書多数。

最新長編小説 『ホシノカケラ』（講談社）

あらすじ
岡山県津山市から上京、デビュー後、瞬く間に人気を不動のものにしたバンドのボーカル・香田伸が初めて挑んだソロツアー。
失敗は絶対に許されない。
その舞台裏には、ライブを成功に導くため、無理難題を次々と乗り越えていく現場の男たちの熱いドラマがあった。

講演会終了後十七時から、サイン会を行います。
会場内の書籍販売ブースにて、新刊『ホシノカケラ』を1750円(税込・当日限り)で販売します。



@Seizo Terasaki

